



だ。「学生でも、此処へお出になつた人はお客様です」と奥さんに言つて……」

農協の役員室。入口に、「コナ・

ママシ、入るべからず、という張紙がある。それを見たママシが、先に入っていた放送局やオンベなどに「ママシとは誰のことだ」と怒った。

油売り「自分がママシでないなら、ナンモ怒らなくてもいいべ。まるでロシアのプーチンのような目つきで……今日は人相がよくないよ。オガ（妻君）にやっつけられたのか」

オンベ「人相、表情に、恵比須顔」といつ言葉もあるなあ。つくり笑い、といつ言葉も」

油売り「え、本県選出の国会議員で、ついても、つくり笑いの人もあつたな。生まれが長野県か。鏡をみて笑顔の練習をしたぞつだ」

オンベ「いつも胸を張って歩き、笑顔を見せない知事もあつたな。あの人の先祖は会津藩士で、自分が元陸軍中佐だったとか。それで（選挙で）フンチャギに負けた

——」

油売り「いつも笑顔を絶やさなかつた人に、弘大農学部教授の佐々木信介先生があつたなあ——。田

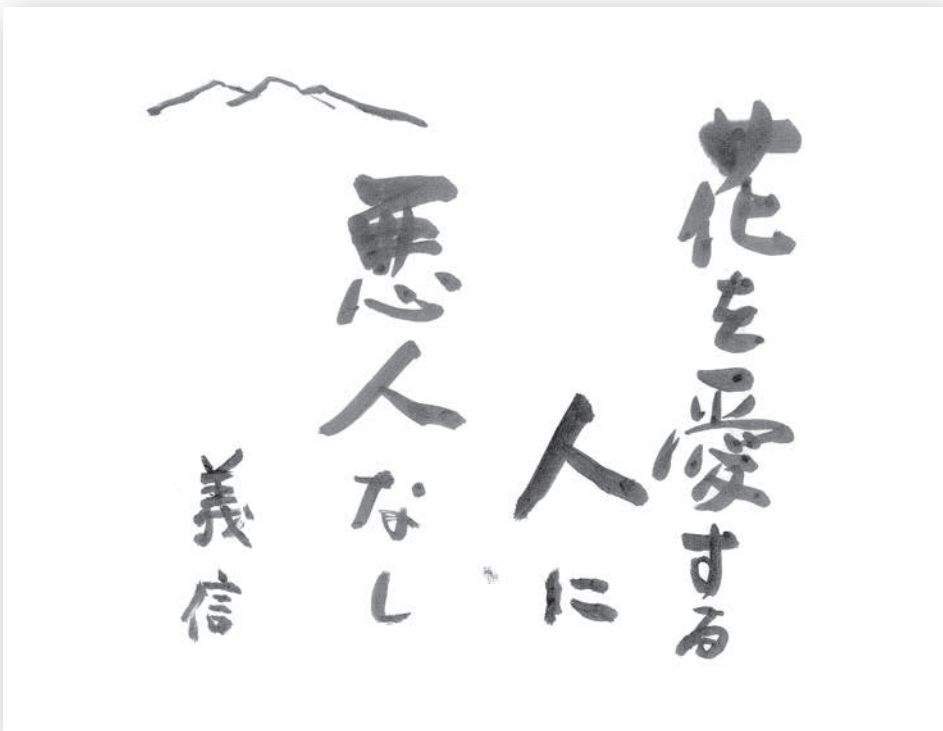
沢俊則、藤田伸、柴田多賀子さん

などが県農協学園で、あの先生から教わつたぞつだ」

油売り「あの先生は、

の先生は、学生が自宅へ訪問すると、帰りに玄関にヒザを折って坐わり、学生を見送つたものだぞつ

ものだぞつ



笑顔の人に人が寄る
ママシ顔だと選挙に不利

× × ×

理事会だより

9月20日（火）

- 1) 8月末残高試算表について
- 2) 出資金の減口について
- 3) 役員賠償責任保険契約の締結について
- 4) 令和4年産米共同計算取扱要領及び米概算金等の設定について
- 5) 貯金規定の一部改正について
- 6) 貸付関係について
- 7) りんご販売関係について
- 8) 固定資産取得について
- 9) 津軽地区JA協議会（仮称）設立について

編集部をつぶやき～編集後記～

夏に相馬ねぶた愛好会の体験に来てくれた、東京で小学校の先生をやっている方がまたもや弘前に来てくれました。目的はアップルマラソンだったのですが「ぜひりんご収穫の体験がしたい」とのことで、10月1日に成田達也さんの園地にお世話になりました。達也さんが作業のお礼にあげたりんごは、その方が担任を務めている小学5年生の手に届きました。後日、目をランランと輝かせている児童たちの写真とともにお礼のメッセージをいただきました。また、総合学習の授業時間に相馬小5年生とオンラインで交流する計画もあるとか。



もぎたてりんごに沸く東京の小学生たち

相馬の文化とりんご栽培と、相馬の方々の優しさが結んだご縁。やっぱり相馬最高♪
yuki